

# 今月の活動カレンダー

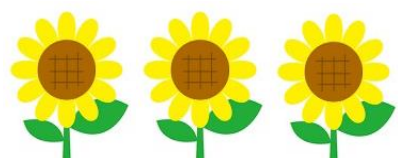
＜各活動の開催時間＞		*パソコン教室	10:00~12:00	*料理教室	10:30~12:30	
		*卓球サロン	10:30~12:00	*体操教室	11:30~12:30	
		*体力作り	15:30~16:30	*創作の時間	13:00~15:00	
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室	休所日	
5	6	7	8	9	10	11
休所日	地域活動支援センター お休み	創作の時間	料理教室 健康体操 スポーツに挑戦 (卓球サロン) リージョンプラザ	パソコン教室 スポーツに挑戦 (体力づくり)	体操教室 高次脳	マヴィ (身だしなみ講座) 地域活動支援センター お休み
12	13	14	15	16	17	18
休所日	お花教室	創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室	体操教室 ひまわり	
19	20	21	22	23	24	25
休所日	地域活動支援センター お休み	創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン)	休所日	体操教室	サイクリング
26	27	28	29	30	※11日(土)はマヴィ企画「身だしなみ講座」のため、地域活動支援センターは、お休みです。 ※25日(土)は、サイクリング参加のためドリームキャッチャーは、お休みです。	
ピア交流会 in 呉	地域活動支援センター お休み	創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室		

※各活動は、天候等の事情により内容の変更や中止の場合がありますので、予めご了承下さい。

## 【当事者グループ】

### ひまわりサロン

日時：17日(金) 14:00~15:30  
場所：第2会議室



### 高次脳機能障害 サポートネットひろしま

日時：10日(金) 10:00~12:00  
場所：第3, 4会議室



### 視覚障害者協会婦人部

〈お花教室〉  
日時：13日(月) 10:00~12:00  
場所：第2会議室

〈健康体操〉  
日時：8日(水) 10:00~12:00  
場所：第2会議室

# 障害者生活支援センター ドリームキャッチャー

事務局 〒723-0014 広島県三原市城町1丁目2-1 サン・シープラザ 3階  
電話 (0848)63-3319 FAX (0848)63-3359  
メール dream-c@m-shakyo.jp ホームページ http://www.m-shakyo.jp/  
開所時間 9:00~17:30 土曜日 9:00~13:00

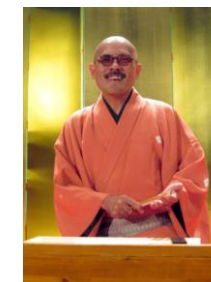
## 12月3日~9日は「障害者週間」です。

障害者週間は、障害のある人の福祉について理解を深めるとともに、障害のある人が社会や文化等の活動に参加する意欲を高める事を目的としています。

この障害者週間にあわせて、三原市内でも講演会や各イベントが行われますので、皆様のご参加をお待ちしています。

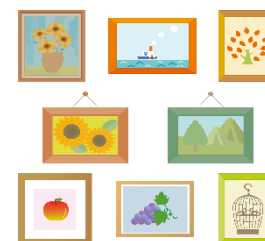
### 1. 講演会

日時：12月17日(日) 13:30~15:30 (予定)  
場所：三原市芸術文化ホール ポポロ ホワイエ  
講師：全盲の落語家 桂 福点さん



### 2. 街頭キャンペーン

日時：12月3日(日) 10:00~11:00  
場所：三原市内4か所の商業施設  
内容：障害のある人の就労支援施設の商品を同封したリーフレットの配布



### 3. アート展

日時：12月3日(日)~9日(土)までの期間中、  
1日だけの開催(予定)  
場所：三原市芸術文化ホール ポポロ ホワイエ  
内容：三原市内の障害のある人の作品の展示

## 【各種相談の日程】

### ○障害者なんでも相談(予約が必要です。)

久井(保健福祉センター) 第4水曜日	大和(保健福祉センター) 第2金曜日	本郷(福祉センター) 第3水曜日
22日 水曜日 10:00~12:00	10日 金曜日 10:00~12:00	15日 水曜日 14:00~16:00

### ○成年後見制度専門相談(予約が必要です。)

毎月第2木曜日 (祝日の場合は変更あり)	9日 木曜日 14:00~16:00	サン・シープラザ 3階 第4相談室
-------------------------	-----------------------	----------------------





①～②の活動の詳細な内容や問い合わせ、  
参加の申し込みはスタッフまで。

### ① 料理教室は、「鶏肉のねぎマヨポン炒め」です。

メニュー：鶏肉のねぎマヨポン炒め、ほうれん草のゴマドレ和え、大根とあげの味噌汁  
日時：11月8日（水）10：30～12：30  
締切：11月6日（月、午前中）  
持ってくる物：エプロン、飲み物、ハンドタオル  
材料費：300円

ご飯はドリームキャッチャー  
で準備します(^\_^)



### ② スポーツに挑戦！ ～サイクリング～

10月14日に曇り空の中、佐木島一周サイクリングが行われました。  
次回は、11月25日（土）の予定です。  
チョット寒いかもしれませんが、体を動かすに行きましょう！

11月17日まで  
に申し込んでく  
ださい。



## 10月の活動報告

### スポーツフェスティバル in 三原

21日（土）にリージョンプラザで行われたスポーツフェスティバルにマヴィで参加してきました。午前中には、フライングディスク大会に参加される方、スポーツ吹き矢や風船バレー、フライングディスクの体験に参加される方と額に汗をにじませながら楽しい時間を過ごしました。午後からは、卓球バレー大会に参加！今年は、優勝カップを持って帰ることはできませんでしたが、やる気満々の試合でした。参加された方からは、「スポーツって楽しいね！」と感想をいただき、汗をかきながら体を動かすことの楽しさに気づくきっかけとなりました。



的にめがけてフツ！



選手も応援団も真剣です！



指導にも熱が入ります！

#### 福祉まつり

あいにくの天気でしたが、たくさんの方がご来場くださいました。当事者グループの紹介をはじめ、ドリームキャッチャーのことも多くの人に知っていただくことが出来ました。

手作り作品を手にとっていただき、お買い上げいただいたみなさん又、活動内で作品作りをお手伝いいただきましたみなさん、ありがとうございました m(\_)\_m



※参加されたみなさん、お疲れ様でした！

#### 障害者事業所ガイダンス ～やりたいことをみつけよう～

24日～31日の期間でリージョンプラザ展示ホールにて開催されました。

期間中、三原市内の事業所の特色が書いてあるパネル展示や28日には個別面談や手作り作品の販売などがありました。みなさん、やりたいこと見つかりましたか？

〈平成29年11月1日発行〉



就職にむけて、頑張っています！



10月6日（金）に福山市で開催された「ふれあい障害者合同面接会」に、参加されたAさんにお話を伺いましたので一部をご紹介します。

前田：今回のふれあい障害者合同面接会に参加された、きっかけは？

Aさん：通所している事業所で就職に向けた勉強会があります。その勉強会に参加してみて、一般就労に挑戦してみたいと思ったんです。

前田：合同面接会に参加してみて、手応えはどうでしたか？

A：めちゃくちゃ緊張しました。うまくしゃべれたかは分からないけど・・・自分のことをできる限り伝えられたと思うし、自分が聞いてみたかったことは聞くことができましたと思います。

前田：今回の面接会に行ってみて、求人に出ている労働時間が、どこの企業も早い時間だったり、長い時間だということに気づいたんです。だから、長く働けるコツが知りたいと思いました。

前田：長い時間であったり、長い期間働き続けたりするためには、何が必要だと思いますか？

A：事業所の職員さんや家族等いろんな人に聞いてみたりして、自分としては「ストレスをためないこと」、「自分のことばかりではなく、いろいろ我慢もすること」が大事なんだと思うようになった。

前田：これから、どのように活動していこうと思っていますか？

A：一般就労を目指したいと思っています。今は事業所で短い時間で働いてるけど、一日を通して（フルタイム）働けるように、少しずつ頑張ってみようと思ってる。就職できるように頑張るけん、応援してね！

今回の合同面接会に参加され、様々な気づきを得ることができたり、一般就労に対する意識を変えることができたりしたようです。「就職を考えている」「働きたいので自信をつけたい」等の思いがある方は、「三原市就労体験事業」もありますので、事業等を活用してチャレンジしてみてください。

相談支援専門員 前田



### 「あいサポート運動」って

聞いたことありますか？知っていますか？

「あいサポート運動」とは、様々な障害の特性や障害のある人が困っている時に、それぞれに必要な配慮の仕方やちょっとした手助けの方法など知っていただき、実践していただく運動です。まず、障害について理解しましょう。

◇病気や事故により障害はいつでも誰にでも起こり得るものです。

◇障害は多種多様で同じ障害でもその症状は違い、複数の障害を併せ持つ場合もあります。

◇見た目ではわからない障害のため周囲に理解されず苦しんでいる人もおられます。

◇周囲の人の理解や配慮があれば、活躍出来ることがたくさんあります。

そして、こんな配慮をお願いします。

◇困っていそうな場面を見かけたら「何かお困りですか？」と声をかけて自分でできるサポートをしましょう。

◇「障害があるから」と決めつけず、個性や能力を生かせることを一緒に考えましょう。

◇介助者の人がいても本人に話しかけましょう。

◇自分のイメージで障害者を見ないで、その人の全体像を見て接しましょう。

参考資料：あいサポート運動広島県ホームページ